

# フォーラム 人生100歳時代の設計図を考える

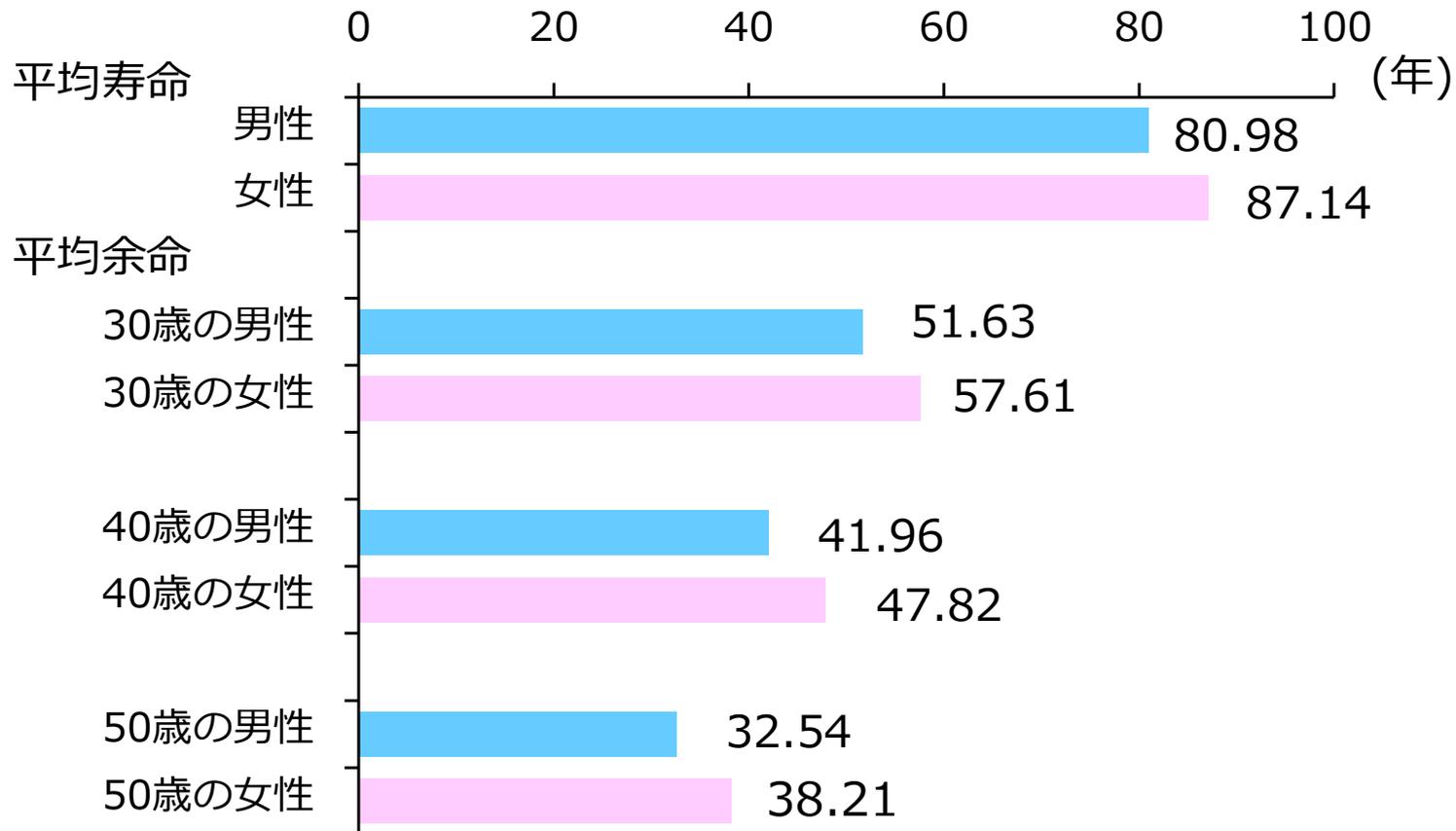
---

2017年10月23日

第一生命経済研究所  
的場 康子

# 100歳まで生きる時代がやってくる

## 2016年の平均寿命と平均余命



資料：厚生労働省「平成28年簡易生命表の概況」2017年7月

# 100歳まで生きる時代がやってくる

## 1. 共働き社会

- 「家計」も「家事・育児」も夫婦が一緒に支える家庭
- これまでの固定的な役割分業の夫婦関係から、  
経済的にも家事役割にも、自立的なパートナーシップへ

## 2. 生涯現役社会

- 男性も女性も、生活のために働き続けることが必要な社会
- 自分らしく働き、仕事からの引退も自分で決める  
→ そのように働くことが可能な社会へ

# 多様な生き方が求められる～共働き社会

## ① 配偶者と会話や相談をよくしている人の方が家事分担している

### 夫婦間コミュニケーション 別にみた家事分担状況

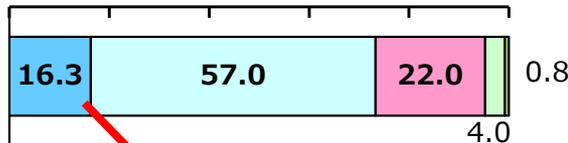
【男性】

【女性】

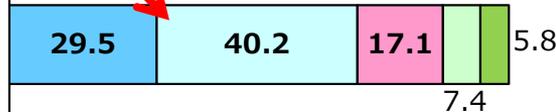
0% 20% 40% 60% 80% 100%

## 【会話状況】

よく会話をする



あまり会話をしない

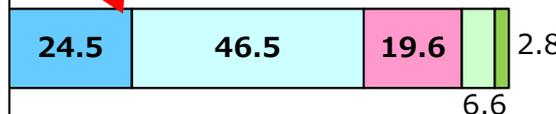


## 【相談状況】

相談しあっている



あまり相談しない



夫婦間の  
コミュニケーションが大事



家事や育児を  
協力し合う



自立的な  
パートナー  
シップ

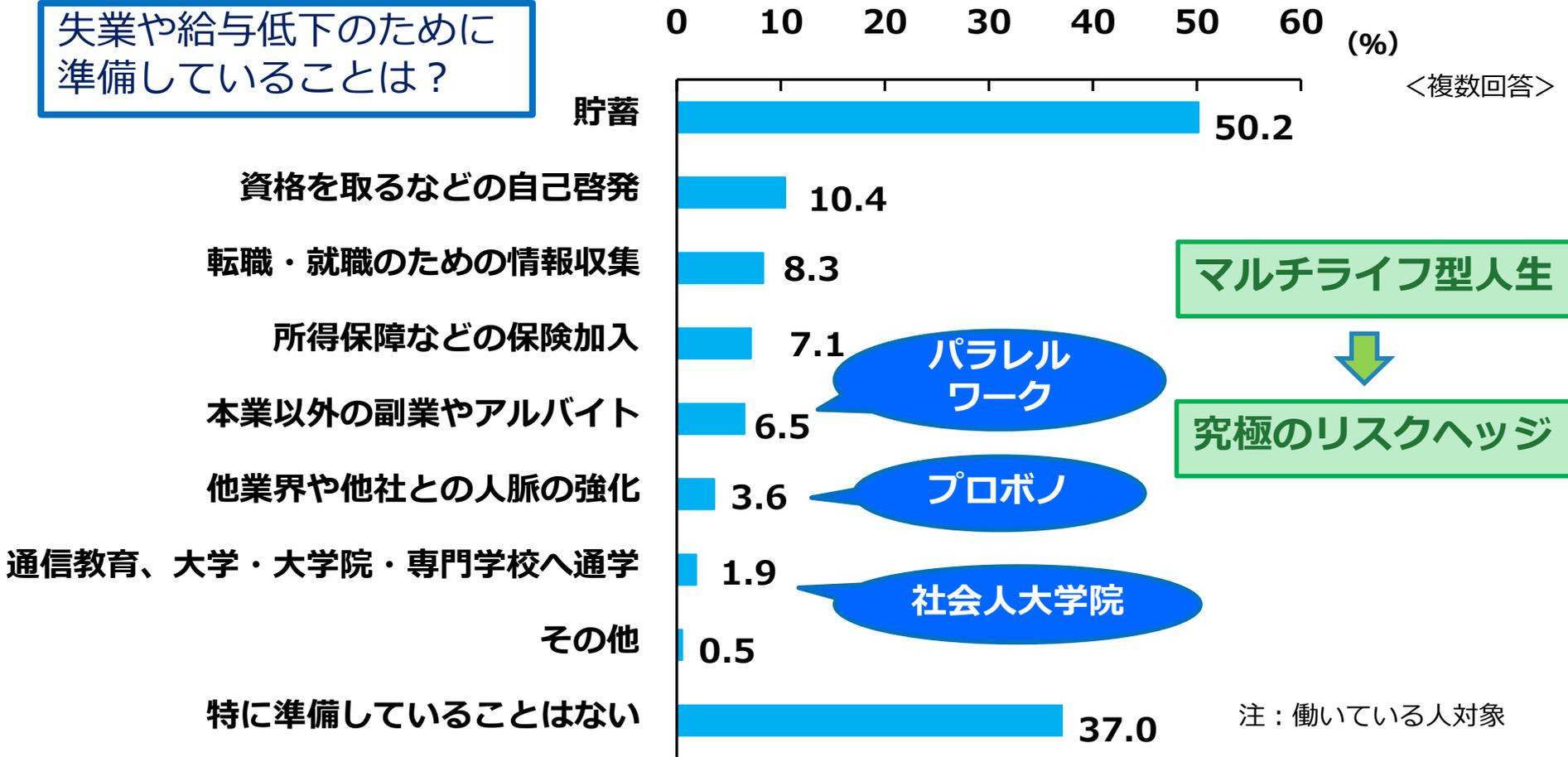
注：子どもがいる共働き世帯対象

資料：第一生命経済研究所「今後の生活に関するアンケート」2017年1月調査

# 多様な生き方が求められる～生涯現役社会

## ②自分の失業や給与低下への備えは、「貯蓄」のみではない

失業や給与低下のために準備していることは？



資料：第一生命経済研究所「今後の生活に関するアンケート」2017年1月調査

# 個人の多様な生き方を支えるために

## 1. 共働き社会を支えるために

- ① <行政・企業> 保育所の整備など両立支援策の充実
- ② <企業> 男性の育児協力を理解のある職場づくり

## 2. 生涯現役社会を支えるために

- ① <企業> 働き方・休み方改革
  - 年次有給休暇を取得しやすくする
  - 週休3日制などの導入（多様な休み方）
  - 副業をしやすくする（多様な働き方）
- ② <行政> マルチライフを可能にする受け皿づくり
  - プロボノプロジェクトなど